

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	飛騨市立古川中学校		
実 施 期 間	平成25年10月4日(金)～10月24日(木)		
実 施 概 要	① 飛騨市研修オリエンテーション(研修を知る) ② きつね火祭りをつくった方の話(郷土を愛する人の思いを考える) ③ 研修の計画(個人テーマ、研修先、質問内容を決める) ④ 飛騨市研修(研修先を訪問訪問する) ⑤ 研修のまとめ(テーマにそって新聞にまとめる) ⑥ 新聞の発表(研修先へのお礼状の送付、三者懇談会・PTA参観日での廊下掲示)		
実 施 内 容	学習・取組の分野 ■自然 ■歴史 ■文化 ■産業 □その他		
	公開の方法 □授業公開 □成果発表 □交流活動 ■講演会等 □地域行事等参加 ■その他		
来 校 者 数	保 護 者	195人	計 197人
	地域関係者	2人	
実 施 状 況	総合的な学習の時間で行う飛騨市研修では、市内の各施設を訪問し、見学・調査・体験等を行い、飛騨市の歴史、伝統、文化について学ぶとともに、それらを受け継ごうとしている地域の方々の思いに触れた。そして、自分が生活している飛騨市の良さについての理解を深め、郷土を愛する気持ちを持ち、研修したことを新聞にまとめた。まとめた新聞を教室の背面や廊下に掲示し、三者懇談やPTA参観日で保護者の方に見ていただくとともに、研修先にもお礼状と新聞を送付した。 ※飛騨市研修で訪問した各施設 山之村牧場、夕顔の駅、水屋巡り、飛騨春慶塗、江馬氏館、高原郷土館、レールマウンテン、流葉切雲そば、ひだまんが王国、宮川考古民俗館、板倉の里、ナチュラルみやがわ、いなか工芸館、ローズガーデン		
成 果 及 び 課 題	・ 今年度は、研修の共通意識「飛騨市の良さを知る」を持つために、地元の祭りである「きつね火祭り」を創った地域の方、2名を学校に招き、「新しいものをつくりたい、飛騨の若者を元気にしたい、子どもたちの思い出になるものを残したい」という思いを持って、祭りを創りあげたことを語っていただいた。 ・ 地域の方の話をもとに、各個人が研修テーマを作成し、テーマ解決に向けての質問等を準備したために、研修先での質問やまとめの新聞作りにも意欲的に取り組めた。 ・ 研修先に対しては、お願いの電話や、お礼の手紙を書くことを活動に取り入れ、お願いや感謝の気持ちを研修先に伝えることも必要であることを学んだ。		